

体験ペーロン緊急時対応マニュアル

琴海地区ペーロン協会・株式会社琴海みんなの公社

2026 年 4 月現在

事故などが発生した場合

体験場所の所在地 長崎市長浦町 3777-9 海上・陸上

1 119 番通報

「こちらは琴海体験ペーロンの〇〇です。

長浦町の琴海文化センターの前の海岸でペーロンの体験中に〇〇で動けなくなっています。

救急車の出動をお願いします。」

2 118 番通報

「こちらは琴海体験ペーロンの〇〇です。

長浦町の琴海文化センターの前の海でペーロン船が転覆しました。出動をお願いします。」

3 病院連絡先

北側（西海橋方面）

- ・朝長医院（内科） 095-885-2722 約 800m 長浦町 2583 番地
- ・飛田医院（内科） 095-860-7777 約 4 キロ 琴海形上町 1782-1
- ・ニュー琴海病院 095-885-2016. 約 4.5 キロ 琴海形上町 1849-7

南側（時津方面）

- ・大石共立病院（内科・外科・循環器科・消化器科）

095-884-1111 約 3 キロ 琴海村松町 246 番地

- ・すぎやま内科 095-814-3322 約 4.5 キロ 琴海村松町 729-1

長崎市畝刈町 1613-85 ニューポートメディカルビル 1F

- ・かみむら小児科 095-860-1177 約 10.7 キロ

4 AED 設置場所の確認

- ・琴海文化センター玄関 玄関のためいつでも使用可能

5 救急箱 体験中 海沿いに準備 琴海みんなの公社準備

6 当日の安全確認

- ・体験 30 分前に現地で運営、指導員ミーティング
 - ・当日体調の悪い人は体験をしない・医師などからの運動の制限を受けている人も同様
 - ・現地の風、波の確認 ※風速 5 メートルから 8 メートルは通常と異なるコースで実施する。通常沖に向かって進むコース（約 300 メートル）でレースを行うが、陸と平行したコースに変更しレースの距離も短くして行う。また、この風速であっても現場で危険と判断した場合は体験前・体験中でも中止する。
- ※中止判断基準は 10 に記載

7 体験中

- ・ペーロン船1艘あたり指導員1名、舵取り1名が乗船
- ・天候悪化（雷、風）が予想される場合の対応（体験途中でも即時に体験を中止し栈橋に接岸。安全な場所に避難誘導。監視船スタッフまたは気付いたものから判断、実行）

- ・ペーロン船に乗船する指導員は常に体験者の安全に気を配る。

体調が悪くなった人、及び安全を脅かす人がいる場合は即時に対応

- ・指導員の指示に従わない体験者がいる場合は体験を中断、中止する
- ・栈橋に入る人は必ずライフジャケットを着用（前のファスナーを必ず閉める）
- ・体験中、体調が悪くなった人がいる場合は指導員は栈橋に接岸させ下船させる。

状況によっては病院に搬送する。

8 伴走船 緊急時の対応のため運行

- ・伴走船には陸上との連絡が取れるスタッフが乗船

9 陸上スタッフ

- ・体験を見学する人の安全確保、誘導、体調確認
- ・熱中症対策の為飲み物の準備
- ・船の乗り降りの際の補助
- ・海上との連絡。緊急時は即座に医療機関、119との連絡が取れるようにする
- ・AEDの場所の確認、先生、添乗員などにも確認

10 中止の判断基準

開始前（当日の朝まで）

- ・警報が発令された場合
- ・注意報が発令された場合（状況により判断）
- ・雷の発生が予想される場合
- ・風速8メートル以上白波が激しい状況
- ・雨などで体験者の健康を維持することが困難と判断した場合

体験中

- ・雷の発生が予想される場合
- ・風速が8メートル以上になった場合
- ・指導員が危険な状況と判断した場合
- ・体験者が指導員の指示に従わず危険と判断した場合